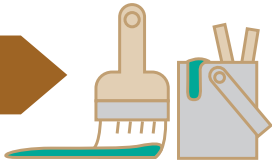


ちょっと気になるものづくり



西東京市の一店逸品「ポコップとティーポコット」も制作  
「手で考え、眼で味わう」陶芸教室

こんぺい陶(池本直子代表)は「手で考え、眼で味わう」作品づくりを目指す陶芸教室。池本代表は美術予備校で「手でものを作る」おもしろさを目覚め、武蔵野美術大学で陶芸を専攻。卒業後は「ひばりが丘PARCO」のカルチャーセンターにて陶芸教室の講師を6年間務め、教室の閉鎖に伴って生徒を引き継ぐ形で平成14年に独立開業した。

「開業までは自然な流れでした。教室名は自分らしくユニークで覚えやすく、楽しい作品がころころと生まれるようにと名付けました」と池本代表。

池本代表が大切にしているのが「イメージを形にして暮らすのなかで楽しむ」ことだ。そのため、教室では成型技法や裝飾技法をきちんと学べる基礎コースを設定しながらも、生徒の作りたいものを尊重している。例えば、「贈りものの箸置き」

「カビない鏡餅」など、生徒にアイデアがある時は、発想がさらに膨らむように多角的にアドバイスする。そんな幅広い指導が支持され、生徒の中にはカルチャーセンター時代から20年以上通っている人もいる。

選択肢が豊富なことも魅力の一つ。経験の浅い人でも使える「並こし」や織部の色がきれいにできる「織部土」など15種類以上の土を用意。釉(うわぐすり)はオリジナルを含めて20種類以上あり、「酸化」「還元焼成」「炭化焼成」等の焼き方を合わせることで、900種類以上の仕上がりになる。

「基本の仕上げだけでなく、工程の順番を変えるなど、おもしろいものを作る工夫や方法は無限です」と池本代表。



保谷駅から徒歩5分の陶芸教室にて



平成12年に高岡クラフト展で奨励賞を受賞した「ココナツポ」(左)と一店逸品でもある「ポコップとティーポコット」(右)

そんな池本代表が手掛ける作品は「日常生活で楽しんで使え、ありそうでなかったもの」ばかり。例えば「ポコップ」と名付けられたコップは、丸みのあるかわいらしい形状で、ポットの「ティーポコット」とともに西東京市のこだわりの逸品を紹介する「一店逸品」にも認定されている。

企業 Data

**こんぺい陶**

◆住所: 西東京市下保谷4-1-8 ビルド川端1F ◆電話: 042-458-5610  
◆営業: 午前10時30分~午後1時、午後2時~午後4時30分  
(日曜日は午後のみ。土曜日は午後6時30分~午後9時のコースもあり)  
定休日: 木曜日、不定休 ※毎月HPにてスケジュール更新

西東京創業カフェ

参加料 無料

■日時: 9月2日(月)・10月8日(火)・11月8日(金) 午前10時~11時30分

●内容: 創業支援マネージャーがコーディネーター役となり、グループディスカッション形式で創業に係る課題等について解決方法を検討します。また、創業に関する基礎知識、地元密着型の情報提供を通して皆様にサポートします。お気軽にご参加ください。

●対象: 創業に関心のある方、創業を考えている方、創業されて間もない方

●定員: 各回10名(先着順)

●会場: イングビル3階会議室

●コーディネーター: HerbNet代表 浅川 絢子 氏

クラウドを活用した業務効率化と業績拡大手法

参加料 無料

■日時: 10月4日(金) 午後4時~5時30分、午後7時~8時30分

●内容: IT・クラウドを活用した業務効率化の最新事例を具体的なITツールを用いて説明します。また、クラウドサービスの基本を改めて学びながら、中小企業におけるクラウドサービスの活用事例、サービス導入方法や注意点について解説します。

●対象: 創業を考えている方、経営者及び従業員の方

●定員: 各回20名(先着順)

●会場: イングビル3階会議室

●講師: 税理士 菅野 浩司 氏

経営革新計画セミナー

参加料 無料

■日時: 9月25日(水) 午後6時~7時30分

●内容: 経営革新計画とは、事業者が取り組む「新たな事業活動」について、「実現性がある数値目標」を具体的に定めた中期的な経営計画書です。国や東京都に計画が承認されると、様々な支援策の対象となるほか、計画策定をとおして現状の課題や目標が明確になるなどの効果が期待できます。経営革新計画について広く理解して活用していただくためのセミナーを開催します。

●対象: 新商品・新サービスを開発して新しい事業展開や販路開拓を目指す事業者、経営革新計画に関心のある事業者、よく知りたい事業者

●定員: 20名(先着順)

●会場: イングビル3階会議室

●講師: 東京都商工会連合会 経営革新指導員(中小企業診断士) 山田 卓司 氏、稲葉 郁子 氏

Company Introduction

西東京市の 企業を紹介!!

7月に古本屋をオープン。令和2年1月には古本カフェも  
ひばりが丘に密着した復職支援施設

平成28年創業のYour Lifestyle(ユアライフスタイル)研究所(越智裕子代表)は、学校や仕事に行かず外部との接点を持たない人を対象にした復職支援施設「YLひばりが丘カレッジ」を運営する。

「当人も家族も解決策が分からず、ひきこもり傾向が強まる悪循環があり、地域との関係づくりを含め多角的に支援しようと思いましたが」と越智代表は話す。

同法人が復職のステップとして最も大切にしているのが信頼関係の構築だ。初期の段階では訪問カウンセリングを繰り返し、散歩や料理などの共同作業を通じて関係を築くところから始めている。そして、当人が家の外に興味を示した段階で通所を促していく。

通所プログラムには、対人交流に慣れた後、就労に必要な知識や資格取得を目指す「一般プログラム」と、古本のネット販売やデータ

入力練習を行いながら、地域の人との交流や実務に慣れていくことを目指す「復職支援プログラム」の2種類がある。

古本の販売業務プログラムでは、「受講生が古本を寄付してくださる方のごほうへ取りに伺い、路面店での販売や古本カフェで接客をします。地域の方と触れ合い、癒され、自分を回復してもらうことが目的です。さらに地域の方にとっても交流の拠点になれば嬉しい」と越智代表。路面店は令和元年7月から開始、カフェは2021年1月にオープンの予定だ。

人口が急増した「ひばりが丘地区」では、さまざまな社会生活に課題を持つ人の増加も予想され、越智代表は「これから福祉整備に力を入れていく西東京市と協働して『支援モデル』ができると確信して創業した」と話す。

「当初はどんな施設が地域に理解されず、風当たりの強さも感じましたが、前職での経験を生か



古本の検品作業。作業フローも受講者が考案



越智代表は精神保健福祉士、博士(学術)などの資格を持つ

し、次第に受け入れてもらえるようになりまし。今はこの「ひばりが丘」が大好き」と語る。ひばりが丘駅北口の商店街での交流で癒され、ビジネス交流会などを通じて地域との関わりが経営のモチベーションになるそう。

企業 Data

**一般社団法人 Your Lifestyle 研究所**

◆住所: 西東京市ひばりが丘北3-6-3 ◆電話: 042-448-1246

事業に役立つ  
セミナー&イベント  
情報



※駐車場の用意はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

申込はすべて  
西東京創業支援・経営革新相談センター  
Tel 042-461-6611

※セミナー・イベント情報は追加・変更となることがあります。申し込み多数の場合は、市内経営者・事業者を優先します。